



2024年4月20日

## JSDカンファレンス2024の開催案内・発表申込案内

日本システム・ダイナミクス学会

会員の皆様には日々ご清栄のこととお喜び申し上げます。JSDカンファレンス2024への発表申し込みのご案内を申し上げます。奮って発表申し込みをお願いいたします。なお、本年度はSDを全国に広げすそ野を拡大し有意義な交流を創出することを目的として、開催を新潟で行うこととしました。理事会での開催方法の議論を行い、新潟国際情報大学木村誠先生に開催校としてお引き受けいただけることとなりました。ここに案内申し上げますので、多くの方にご参加・発表頂き、交流が深まることを期待しております。

日 時：2024年8月26日（月）

午前：SDワークショップ、午後：カンファレンス

開催場所：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9階 講堂

JR新潟駅下車 万代口より 徒歩約24分

市内バス JR新潟駅万代口から本町まで約5分

[https://www.nuis.ac.jp/campus\\_accessmap/#link02](https://www.nuis.ac.jp/campus_accessmap/#link02)

<https://maps.app.goo.gl/UAX7nz8wvHed6yDF6>

開催方式：ハイブリッド形式

発表者は原則対面での発表、聴講はオンラインも可とする。

### ■JSDカンファレンス 発表募集

発表の形式：①予稿のある発表

- ・ 発表申込の上、予稿を下記の期日までに提出
- ・ 予稿はA4版4ページから6ページ
- ・ フォーマットは学会HPを参照
- ・ 参考：昨年度の発表時間は30分(含10分質疑)
- ・ JSDカンファレンス優秀発表賞の対象

②予稿なし発表

- ・ 下記の期日までに発表申込
- ・ 発表は、通常の『研究発表スタイル』とディスカッションを中心とする『討議スタイル』からお選びください。
- ・ 討議スタイルは、例えば、「構築した因果ループ図に関して幅広い意見もらいたい」など、より良い考えのある人から情報をもらう場として、発表者の希望に沿って発表時間をご利用いただけます。なお、幅広い討議を期待するためには、資料があることに越したことはありません。そのため希望者には、A4版2枚以内の資料（自由書式）を予稿集に掲載することを可能とします。
- ・ 参考：昨年度の発表時間は20分

発表のお申込み関連の日程

6月末日 発表申込締切（①、②）

題目、発表者名、要旨(和文200字以内あるいは英文150 words以内)、所属、予稿有無（無しの場合は研究発表スタイルか討議スタイルの希望）を提出してください。なお、発表者の方は、本学会会員に限ります。非会員の方は、会員申し込み入会を合わせてお願いします。入会方法は、<http://j-s-d.jp/web/joinus/> をご確認ください。

ください。

7月初旬 発表可否の通知(順次、申込者に連絡します。)

7月中旬 講演プログラムの公表

8月16日 ①予稿集原稿(Microsoft Word形式とPDF形式)、②掲載希望資料 〆切

8月26日 カンファレンス

#### ■発表申し込み及び原稿提出方法

下記Googleフォームを利用してください。

<https://forms.gle/ZAcQhZpPeDRJVqji6>



※ご所属のセキュリティ上の理由で、フォームを利用できない場合は、[conference@j-s-d.jp](mailto:conference@j-s-d.jp) までメールをください。

※原稿の提出には、Googleアカウントが必要です。Googleアカウントを利用できない場合は、[conference@j-s-d.jp](mailto:conference@j-s-d.jp) までPDFとワードファイルを提出してください。

※カンファレンスへの参加申し込みは、後日ご案内します。

#### ■JSDカンファレンス優秀発表賞制度のご案内

JSDカンファレンス2019から実施した優秀発表賞制度を本年度も実施します。JSDカンファレンスで優れた発表を表彰し、①研究内容、講演技術の向上に寄与する。②研究者、技術者、ならびに実践者の参加意欲の向上を図る。③SD研究ならびに利用の活性化に貢献する。ことなどを目的としております。予稿集有の発表が対象になりますので、奮って発表申し込みください。

#### ■JSDワークショップ

##### モデルの核となる構造

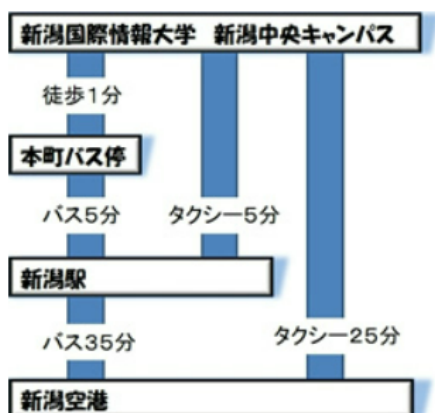
長らくシステム・ダイナミクス (System Dynamics: SD)を使って経営コンサルティングや企業研修、さらには企業モデリングのインストラクターのようなことを行ってきた経験から、モデル構築者は、数多くモデルを作っていくという経験を通じて、核となるモデル構造を見出し、それを元にモデルを発展させていくというモデル構築のやり方を身に付けていっているのではないかと思うようになってきている。その経験の中で、自分に合ったモデル構造、あるいは自分が専門としている分野の問題に対する一般的と思われるようなモデル構造が見いだせ、それを核としてモデルを発展させているのではないかと考えている。少なくとも、私の場合は、そういった核とするモデル構造をベースにSDモデルを作成するようにしている。そこで、今回のSD入門ワークショップでは、Juan Martin Garcia 著、Theory and Practical Exercise of System Dynamicsに記されたモデル例を使いながら、核となる構造をベースにモデルを開発していく方法について考えてみたい。

なお、当ワークショップ参加者は、事前に参考資料、モデル及び説明スライドを送付しますので、[ts178051@yahoo.co.jp](mailto:ts178051@yahoo.co.jp) まで連絡下さい。

コーディネーター：末武透（理事）

## 開催場所地図

### 新潟中央キャンパス



#### 電車

JR新潟駅下車 万代口より 徒歩約24分  
付近の詳細地図はこちら

#### バス

市内バス JR新潟駅万代口から本町まで約5分  
本町下車徒歩約1分

●新潟駅万代口バスターミナルのご案内  
⇒新潟駅前周辺バスのりばについては[こちら](#)

0番線、1番線

「万代橋ライン（BRT）」

5番線

「西小針線」

6番線

「信濃町線」

「有明線」

#### 自動車

北陸道新潟西インターから約20分

磐越道新潟中央インターから約15分

日本海東北道新潟亀田インターから約15分



以上